

～ 朝会で… ～

1学期最後の7月に入りました。1学期のまとめをがんばりましょう。
さて、今回の全校朝会では、次のようなお話をしました。

朝会で話したこと

おはようございます。とうとう1学期最後の7月に入りました。

みなさん4月からこれまで、どうでしたか？4月の始業式、入学式に始まり、「1年生を迎える会」「授業参観」「交通安全教室」「学校たんけん」「リコーダー講習会」「綿名人」「校外学習」「調理実習」「クラブ活動」「インターネットトラブル防止講座」「町たんけん」「プール掃除」「児童集会」「防災訓練」「修学旅行」「なかよし給食」…いろいろなことに取り組んできましたね。そして何より、毎日の学習や運動にもがんばってきたことと思います。

でも、1学期をふりかえってみたとき、「もっとがんばればよかった」「あの時、あんなことしなければよかった」と後悔したり、反省したりすることはありませんか。校長先生にはあります。

西神吉っ子の1学期を見てきて、みんなにもう一度考えてみてほしいことがあります。それは、言葉遣いです。友だちを大切にしたい言葉遣いができていますか？自分を大切にしたい言葉遣いができていますか？

劇場版『名探偵コナン 沈黙の15分』より、主人公コナンが、少年探偵団の元太と光彦の口喧嘩を止めるために、2人にこんなことを言った場面があります。

「一度口から出しちゃった言葉は、もう元には戻せねーんだぞ… 言葉は刃物なんだ。使い方を間違えると、やっかいな凶器になる… 言葉のすれ違いで一生の友達を失うこともあるんだ…」

逆にひとつの言葉で救われることもあります。5月の朝会で校長先生が話したことを覚えていますか？「吐く」言葉からマイナスを減らし、プラスだけにすると夢は「叶う」んでしたね。

そして、カナダの精神科医、エリック・バーンという人は、こんなことを言っています。「他人や過去は変えられないが、自分と未来は変えられる」

1学期をふり返ったとき、他人や過去を変えることは絶対にできません。でも、自分の言動次第で、自分の気持ち次第で、自分と未来は変えることができます。絶対にできます。過去の失敗を反省に使ったら、次は成長した自分の未来を想像してがんばってほしいと思います。

さあ、1学期の残りの登校日数もあと17日。終業式まであと少しです。毎日、暑い日が続きそうです。規則正しい生活と小まめな水分補給を心掛け、しっかり1学期を締めくくって、楽しい夏休みを迎えてほしいと思っています。

これで校長先生のお話を終わります。

(この後、保健の先生から熱中症対策について、6年生の先生から「ルール」についてのお話がありました。)

西神吉っ子の一コマ

4年生が総合的な学習の時間の一環で、点字について学習しています。点字器は、点字を打つための道具で、点字板、点字定規、点筆を使って点字を打ち込みます。点字一覧表を見ながら、自分の名前や短い文を打ちました。

